

公民館事業レポート

日野町公民館と交流しました

十一月三十日(日)、公民館事業の一環として「日野町公民館まつり」に参加しました。外江公民館から、公民館運営審議委員及び公民館職員の五名が、海の幸を手に入れた日野町黒坂の日野町公民館へ。お天気にも恵まれ、持参した商品はすぐに完売となりました。



**【 ウルトラ C&S クラブ 】**  
**ビーズ教室**

- ◆日時：12月15日(日)午後2時～4時
- ◆場所：外江公民館
- ◆対象：小学生から大人まで。どなたでも参加できます。
- ◆参加費：材料費
- ◆切：12月13日(金)
- ◆申込・問合せ：事務局 押藤まで ☎42-3224

**年末の交通安全県民運動**  
**12月10日～19日**

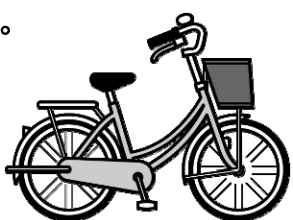
- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 飲酒運転の根絶
- チャイルドシートとすべての座席のシートベルトの使用(着用)の徹底
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車常用中の交通事故防止

以上を重点に、交通安全に取り組みましょう！

—鳥取県交通安全協会—

**自転車は注意を！**

道路交通法が改正されました。自転車は基本車道走る、右側路側帯は走らない、子供はヘルメット着用など、自転車に関する変更点が増えたので、注意しましょう。



そぞろ寒闇に滲<sup>にじ</sup>んでゆく汽笛  
 斉唱は独唱となる残る虫  
 一憂を色なき風に攫<sup>さら</sup>はれし  
 金の帯湖に流すや秋入日  
 枯葉散るおどりながらの着地かな  
 捨てきれぬ物に囲まれ冬迎ふ  
 秋風に一句拾ひて帰りけり  
 髪飾り揺らしゆれつ七五三  
 木漏日を石に返して石路の花

押藤 幸雄  
 板倉 弘明  
 里見 信夫  
 松本 絹枝  
 柏木 千代  
 足立 春美  
 浜田早智子  
 朝倉 光子  
 原 素水

海峡句会

鳥取の民話  
**毒まんじゅう(2)**

案の定何も起こらなかった。小僧はしめたとばかり、ひとつ喰いふたつ喰いしているうちに全部喰ってしまった。

夕方になって和尚さんが帰ってきた。小僧は少し慌てたが、とっさに和尚さんが大事にしていた大壺(つぼ)を倒してうそ泣きを始めた。

「これこれ、小僧、なんで泣いとるだ。」  
 「はい和尚さま、掃除をしとったら和尚さんの大事な壺をこわしてしまいました。」  
 「なに、なんだって・・・」  
 「それで死んでお詫びをしようと思って毒まんじゅうを全部喰ったけどまだ死にきれずにいます。」

(終わり)